

新年度のまちづくりを問う！

会派で行う集中質問

(会派質問 通告一覧表)



平成26年3月

周南市議会

平成26年第2回周南市議会定例会

会派質問通告一覧表

★3月4日（火）

- 1 新誠会（280分） 1
（兼重 元、田村勇一、坂本心次、清水芳将、立石 修、
土屋晴巳、中津井求、福田健吾、米沢痴達）

★3月5日（水）

- 2 参輝会（190分） 2
（福田文治、長嶺敏昭、青木義雄、尾崎隆則、岸村敬士、
古谷幸男）
- 3 周南会（160分） 2
（西田宏三、伴 凱友、島津幸男、友田秀明、長谷川和美）

★3月6日（木）

- 4 公明党（130分） 3
（吉平龍司、金井光男、相本政利、金子優子）
- 5 刷新クラブ（100分） 3
（小林雄二、田中和末、田村隆嘉）
- 6 アクティブ（70分） 4
（岩田淳司、井本義朗）
- 7 中村富美子（40分） 4

1 新誠会

1 施政方針に対する質疑

2 新年度予算に対する質疑

3 一般質問

1 学校給食センター建設について

(1) 1万3,000食の大型学校給食センター建設計画と12の学校給食センター建設計画（一部建設済み）について問う。

ア 運営費（委託料を含む）は幾らか。

（ア）1万3,000食の大型学校給食センター建設をしていた場合

（イ）新学校給食センター建設前（平成19年度から平成21年度）

（ロ）栗屋・住吉学校給食センター建設後（平成23年度）

（ハ）高尾学校給食センター建設後（平成24年度）

（ニ）熊毛学校給食センター建設後（平成26年度）

（ホ）12の学校給食センター建設後

イ 建設費は幾らか。

（ア）1万3,000食の大型学校給食センター建設をしていた場合

（イ）新学校給食センター（栗屋・住吉・高尾・熊毛）建設をした場合

（ロ）12の学校給食センターを計画どおり建設した場合

(2) 上記の運営費・建設費などから、今後計画どおりに学校給食センターを建設していくのか。

2 健全な財政運営に向けての考え方について

(1) 現状の財政状況について問う。（平成26年度当初予算をもとに）

ア 毎年入ってくる収入は。（市税、地方交付税、地方譲与税、各種交付金）

イ 絶対に支払わなくてはならない経費（義務的経費、経常的経費）は。また、その割合は。

ウ 投資可能な政策的に使える実施計画経費は。また、その割合は。

(2) 市債の状況について問う。

ア 平成26年度の市債借入額は。また、そのうち合併特例債借入額、その他の市債借入額は。

イ 平成26年度末市債残高は。また、そのうち臨時財政対策債、合併特例債の残高は。

ウ 平成26年度の市債の償還額は。また、そのうち合併特例債の本市負担分とその他本市償還額は。

(3) 人口減少社会の到来、少子高齢化の進展により多様化・高度化する市民ニーズによる行財政需要は今後増嵩し、自治体運営は一段と厳しさを増していくと見なければならぬ。そのような社会情勢の中でいかに安定かつ永続的な財政運営を行うか見解を問う。

3 次期まちづくり総合計画策定について

(1) 現行のまちづくり総合計画とは、合併後10年間のまちづくりであった。いわば種を

まき、育てる期間だったと思われる。本来ならいよいよ刈り取りのときであるが、その見解を問う。また、現状はどうか。

- (2) 難しい要因含みをどう認識し、取り組むのか。また、次期計画策定に当たっては人口減少、高齢化、公共施設の老朽化、合併による行政サービスの後退、地元経済活動頼みの財政見通し等々、難しい要因含みになるとと思われるが、どう認識し、取り組むのか。

2 参輝会

1 施政方針に対する質疑

2 新年度予算に対する質疑

3 一般質問

1 新知事の誕生について

- (1) 周南市として新知事への重点要望は何か。
- (2) 新知事には、早期に周南市視察の実現を要請すべきだがどうか。
- (3) 県の構想で、以前示された周南を拠点とした「新たな交流拠点施設」を費用対効果などが明確な、時代に合った複合施設として整備するよう官民挙げて要望すべきと考えるがどうか。
- (4) 周南観光コンベンション協会が標榜する観光戦略に「平和の島プロジェクト」があるが、県との連携で新しい平和学習のプログラムを構築し、交流人口増を目指すべきではないか。また、以下についてどのように考えるか。
- ア 漫画「特攻の島」とのコラボレーション
- イ ユネスコ世界記憶遺産登録申請
- ウ 回天記念館本土側分館の必要性
- エ 「回天大津島」、「大津島海の郷」などのお土産品の必要性

2 道の駅「ソレーネ周南」について

- (1) オープンについてPRは十分に行き届いているか。
- (2) コンビニが入店するが、どのような運営になるのか。また、契約内容はどうか。
- (3) 道の駅「ソレーネ周南」の運営における経営責任は明確か。

3 各種審議会等のあり方について

- (1) 現状はどうか。
- (2) 委員選考や公募委員・女性委員のバランスに一定の考え方があるのか。
- (3) 形骸化の恐れはないか。
- (4) より新鮮で客観的立場を有する委員が必要ではないか。

3 周南会

1 施政方針に対する質疑

2 新年度予算に対する質疑

3 一般質問

1 総合支所、支所の権限拡大について

- (1) 総合支所、支所の権限を拡大し、人員や機能を大きくし、総合支所、支所職員のやる

気を引き出すべきと考えるがどうか。

2 防災行政無線について

(1) 防災行政無線のスピーカー放送が聞こえないところが多い。対応が必要ではないか。

3 教育行政について

(1) 学校施設について以下を問う。

ア 屋体のつり天井は。

イ 耐震工事及び改修のあり方は。

(2) 学校給食センターの方向性はどうか。

4 都市間競争力について

(1) 下松市との市民サービス及び財政力の比較について以下を問う。

ア 人口増減の比較

イ 財政力（現状と将来）の比較

ウ 市民サービスにかかわる公共料金の比較

5 下水道事業の長寿命化計画について

(1) 耐用年数の長い鉄ぶたの採用について検討はしているのか。

(2) 山口県地産地消モデル事業に認定予定の「円形工法」は環境にやさしい工法と聞いている。積極的に採用していくべきと考えるがどうか。

4 公明党

1 施政方針に対する質疑

2 新年度予算に対する質疑

5 刷新クラブ

1 施政方針に対する質疑

2 新年度予算に対する質疑

3 一般質問

1 道の駅ソレーネ周南について

(1) 5月オープンに向けて進捗状況を問う。

ア 運営体制及び経営計画は万全か。

イ 農林水産物の出荷者は確保されているのか。

ウ 24時間営業のコンビニはどのような運営体制か。

(2) 基本計画には、「山口県及びJA周南等と連携し、直売所向けの少量多品種栽培や有機栽培、無農薬・減農薬栽培の計画的な育成・拡大を図るなど、生産振興を図る」とあるが、順調に推移しているのか。

2 高齢者の安心安全について

(1) 周南市の高齢者の孤独死、孤立死の発生状況は。

(2) もやいネットセンター推進事業について問う。

ア もやいネットセンターのこれまでの運営状況と課題、今後の取り組みは。

イ もやいネット地区ステーションの設置状況と運営上の課題、今後の取り組みは。

6 アクティブ

1 施政方針に対する質疑

2 新年度予算に対する質疑

3 一般質問

1 我が市のこれからのインフラ整備について

- (1) 合併10年を経過し、次代を見据えたまちづくりが必要となる今、市長は周南市の今後の道路、橋梁などの都市基盤整備について、どのような考えを持っているのか。

7 中村富美子

1 施政方針に対する質疑

2 新年度予算に対する質疑

3 一般質問

1 周南市庁舎建設基本計画（案）について

- (1) 市民館跡地利用については、公共的な用途とすることを前提としているというが、市民要望の強い中ホールと市民利用の会議室を整備してはどうか。
- (2) にぎわいを創出し、町に活気を与える庁舎として、コンビニエンスストアやレストラン、カフェ等の整備を検討しているが、これらは中心市街地で取り組むべきであり、必要ないのではないか。
- (3) 部局間の移動やコミュニケーションの円滑化に配慮するため、上下階が見える吹き抜けを検討するとある。吹き抜けは冷暖房効果が悪いことなど非効率で、建設費の増大などが考えられ、無駄な空間である。採用すべきではないと思うがどうか。